

事業条件調書(製品生産)

事業名：藤原地区外森林環境保全整備事業(保育間伐活用型外)【一貫作業】

日光森林管理署

担当区	事業地	林小班	伐採種	実行面積	林齢	樹種	立木(資材)				生産量(素材)			作業条件										備考
							本数	材積 m³	平均樹高 m	平均胸高 cm	平均単木材積 m³	生産量 m³	適用利用率 (歩止り) %	事業地			伐倒方法	集材方法	平均集運材距離 m	完了地点別内訳				
														林地傾斜	下層植生 難易区分	通勤距離 車・片道 km				山元 m²	中間土場 m²	最終 m²	合計 m²	
藤原	二枚沢	7ら1	保育間伐活用型	2.73	58	スギ	1,429	441.59	16	19	0.31	285	65	32	易	10.2	列状間伐	車両系	222		285		285	国普通
藤原	二枚沢	7ら2	保育間伐活用型	2.41	51	スギ	1,020	350.69	16	22	0.34	230	66	13	易	10.2	列状間伐	車両系	428		230		230	国普通
藤原	二枚沢	7ら7	保育間伐活用型	5.52	50	スギ	2,346	803.16	16	22	0.34	520	65	17	易	10.2	列状間伐	車両系	137		520		520	国普通
川治	二枚沢	9へ4	保育間伐活用型	1.35	50	スギ	244	81.49	16	22	0.33	55	67	20	易	10.2	列状間伐	車両系	509		55		55	国普通
川治	二枚沢	9へ4	保育間伐活用型	1.35	50	ヒノキ	509	151.99	17	21	0.30	100	66	20	易	10.2	列状間伐	車両系	509		100		100	国普通
川治	二枚沢	9へ5	保育間伐活用型	0.23	50	スギ	102	33.49	16	22	0.33	20	60	20	易	10.2	列状間伐	車両系	272		20		20	国普通
川治	二枚沢	9の2	保育間伐活用型	6.67	48	スギ	2,845	970.54	16	22	0.34	580	60	22	易	12.3	列状間伐	車両系	22		580		580	国普通
川治	二枚沢	9の3	保育間伐活用型	3.67	44	スギ	1,913	851.80	18	23	0.45	555	65	22	易	11.6	列状間伐	車両系	188		555		555	国普通
川治	二枚沢	12ほ1	保育間伐活用型	2.35	47	スギ	1,231	545.45	18	23	0.44	325	60	23	易	13.5	列状間伐	車両系	121		325		325	土流保 国普通
川治	二枚沢	12ほ2	保育間伐活用型	0.20	47	ヒノキ	126	45.41	18	24	0.36	25	55	23	易	13.5	列状間伐	車両系	90		25		25	国普通
藤原	ヲソ沢	304は	保育間伐活用型	1.96	53	ヒノキ	943	318.56	17	22	0.34	205	64	30	易	8.0	列状間伐	車両系	167		205		205	
藤原	ヲソ沢	304ほ2	保育間伐活用型	1.41	29	ヒノキ	940	126.41	13	15	0.13	80	63	27	易	8.0	列状間伐	車両系	182		80		80	
藤原	ヲソ沢	304へ	保育間伐活用型	1.42	58	スギ	324	181.09	23	24	0.56	120	66	25	易	8.0	列状間伐	車両系	239		120		120	
藤原	ヲソ沢	304と	保育間伐活用型	1.03	40	スギ	533	204.61	20	20	0.38	100	49	19	易	8.0	列状間伐	車両系	193		100		100	
藤原	ヲソ沢	304る2	保育間伐活用型	4.94	52	スギ	837	574.25	23	27	0.69	400	70	32	易	8.2	列状間伐	車両系	451		400		400	
藤原	ヲソ沢	304る2	保育間伐活用型	4.94	52	ヒノキ	1,178	401.38	17	22	0.34	280	70	32	易	8.2	列状間伐	車両系	451		280		280	
藤原	ヲソ沢	304か3	保育間伐活用型	0.29	39	ヒノキ	142	28.94	15	17	0.20	20	69	36	易	8.4	列状間伐	車両系	527		20		20	
藤原	ヲソ沢	304ら1	保育間伐活用型	6.08	43	スギ	1,858	592.69	17	21	0.32	385	65	28	易	8.4	列状間伐	車両系	625		385		385	
藤原	ヲソ沢	304ら1	保育間伐活用型	6.08	43	ヒノキ	849	181.60	15	17	0.21	120	66	28	易	8.4	列状間伐	車両系	625		120		120	
藤原	ヲソ沢	304む	保育間伐活用型	0.84	57	スギ	544	205.26	19	21	0.38	135	66	23	易	8.4	列状間伐	車両系	727		135		135	
藤原	タテ原	341と1	保護伐(地拵)	4.86	62	ヒノキ	2,063	1,499.10	20	30	0.73	1,200	80	14	易	10.3	皆伐	車両系	281		1,200		1,200	水かん保
藤原	タテ原	341と1	保護伐(地拵)	4.86	62	アカマツ	826	389.30	19	25	0.47	310	80	14	易	10.3	皆伐	車両系	281		310		310	水かん保
藤原	タテ原	341と1	保護伐(地拵)	4.86	62	カラマツ	48	40.21	23	27	0.84	30	75	14	易	10.1	皆伐	車両系	281		30		30	水かん保
藤原	タテ原	341と1	育成受光伐	7.66	62	ヒノキ	1,534	1,015.59	20	28	0.66	660	65	16	易	10.1	定性間伐	車両系	212		660		660	水かん保
藤原	タテ原	341と2	育成受光伐	8.20	66	カラマツ	1,639	498.69	15	20	0.30	275	55	13	中	10.3	定性間伐	車両系	593		275		275	水かん保
日光	丹勢山	616い1	育成受光伐	3.99	60	カラマツ	500	233.92	17	26	0.47	150	64	11	中	11.7	定性間伐	車両系	249		150		150	水かん保 国普通
日光	丹勢山	616い2	育成受光伐	1.99	70	カラマツ	200	109.70	18	22	0.55	70	64	4	中	11.7	定性間伐	車両系	111		70		70	水かん保 国普通
日光	丹勢山	616い3	保育間伐活用型	3.50	58	カラマツ	377	170.94	17	26	0.45	110	64	6	中	11.7	列状間伐	車両系	260		110		110	水かん保 国普通
日光	丹勢山	616い4	保育間伐活用型	6.85	59	カラマツ	741	334.53	17	26	0.45	215	64	22	中	11.7	列状間伐	車両系	253		215		215	水かん保 国普通
日光	丹勢山	616い5	保育間伐活用型	14.17	56	カラマツ	1,534	691.99	17	26	0.45	450	65	12	中	11.7	列状間伐	車両系	413		450		450	水かん保 国普通
日光	丹勢山	616い6	保育間伐活用型	2.33	53	カラマツ	464	125.53	16	19	0.27	80	64	16	中	11.7	列状間伐	車両系	497		80		80	水かん保 国普通
日光	丹勢山	616い7	育成受光伐	1.67	60	カラマツ	210	97.91	17	26	0.47	65	66	35	中	11.7	定性間伐	車両系	410		65		65	水かん保 国普通
日光	丹勢山	616こ1	育成受光伐	1.90	61	スギ	78	23.81	15	21	0.31	15	63	25	中	11.7	定性間伐	車両系	160		15		15	水かん保 国普通
日光	丹勢山	616こ1	育成受光伐	1.90	61	カラマツ	240	99.11	17	25	0.41	65	66	25	中	11.7	定性間伐	車両系	160		65		65	水かん保 国普通

事業条件調書(製品生産)

事業名：藤原地区外森林環境保全整備事業(保育間伐活用型外)【一貫作業】

日光森林管理署

担当区	事業地	林小班	伐採種	実行面積	林齢	樹種	立木(資材)				生産量(素材)			作業条件								備考			
							本数	材積	平均樹高	平均胸高	平均単木材積	生産量	適用利用率(歩止り)	事業地			伐倒方法	集材方法	平均集運材距離	完了地点別内訳					
														林地傾斜	下層植生難易区分	通勤距離車・片道				山元	中間土場		最終	合計	
本	m ³	m	cm	m ³	m ³	%			km		m	m ²	m ²	m ²	m ²										
日光	丹勢山	616に4	育成受光伐	3.48	60	カラマツ	438	204.04	17	26	0.47	135	66	19	中	10.7	定性間伐	車両系	133		135		135	水かん保 国普通	
日光	丹勢山	616に5	保育間伐活用型	3.90	57	カラマツ	428	190.48	17	26	0.45	125	66	18	中	10.7	列状間伐	車両系	169		125		125	水かん保 国普通	
日光	丹勢山	616る3	保育間伐活用型	9.52	57	カラマツ	1,028	464.88	17	26	0.45	325	70	23	中	8.6	列状間伐	車両系	190		325		325	水かん保 国普通	
日光	丹勢山	616る4	保育間伐活用型	5.33	56	カラマツ	573	260.30	17	26	0.45	170	65	28	中	10.1	列状間伐	車両系	99		170		170	水かん保 国普通	
日光	丹勢山	616る5	保育間伐活用型	4.30	55	カラマツ	864	231.69	16	19	0.27	150	65	31	中	10.1	列状間伐	車両系	218		150		150	水かん保 国普通	
日光	丹勢山	616る6	保育間伐活用型	0.72	56	カラマツ	78	35.16	17	26	0.45	25	71	30	中	10.1	列状間伐	車両系	241		25		25	水かん保 国普通	
日光	丹勢山	616か2	保育間伐活用型	0.84	59	カラマツ	91	41.02	17	26	0.45	25	61	30	中	9.2	列状間伐	車両系	51		25		25	水かん保 国普通	
奥日光	奥日光	1082は	育成受光伐	0.49	83	カラマツ	76	91.12	27	32	1.20	60	66	19	中	13.8	定性間伐	車両系	486		60		60	水かん保 国特3	
奥日光	奥日光	1082ほ	育成受光伐	7.57	83	カラマツ	1,197	1,407.41	27	32	1.18	985	70	12	中	13.8	定性間伐	車両系	348		985		985	水かん保 国特3	
奥日光	奥日光	1085は	育成受光伐	0.40	83	カラマツ	59	74.37	27	32	1.26	50	67	20	中	13.8	定性間伐	車両系	287		50		50	水かん保 国特2	
奥日光	奥日光	1085ほ	育成受光伐	1.31	87	カラマツ	209	243.55	27	32	1.17	160	66	12	中	13.8	定性間伐	車両系	109		160		160	水かん保 国特2	
奥日光	奥日光	1085へ	育成受光伐	2.84	83	カラマツ	454	528.00	27	32	1.16	315	60	13	中	13.8	定性間伐	車両系	158		315		315	水かん保 国特2	
奥日光	奥日光	1085と1	育成受光伐	0.96	61	カラマツ	120	160.80	25	38	1.34	105	65	19	中	14.3	定性間伐	車両系	284		105		105	水かん保 国特2	
奥日光	奥日光	1085と2	保育間伐活用型	2.40	59	カラマツ	600	400.20	24	25	0.67	260	65	22	中	12.9	列状間伐	車両系	159		260		260	水かん保 国特2	
計				168.27			36,582	16,754				11,125										11,125		11,125	

※1 予定価格算出基礎の一部を示すものであり、技術提案の内容によっては、本条件調書と合わない場合がある。

※2 本条件調書の内容と現地が一致しない場合は現地を優先する。

